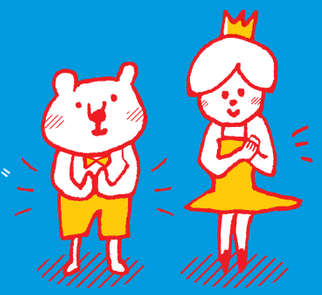
夏！子どもわくわくアートフェスティバル 2015

子どものための舞台公演

ケンゲキ（熊本県立劇場）は７月20・21日の２日間、演劇、音楽、マジック、紙芝居…など、おとなも、子どもも一緒に〝わくわく〟できる舞台公演がいっぱい！夏休み、お友達や家族のみんなと一緒に遊びにきてくださいね。



20（月） 音楽リハーサル室 はじまり 10:30 おわり 11:30 ❶ / はじまり 13:30 おわり 14:30 ❷ 【演劇】

いまからいえでにいってきます

劇団風の子九州／小池勇治　おやまじゅん　山口咲希

あっくんはこの頃ご機嫌ナナメです。赤ちゃんが生まれるからです。すねたり、わがままばかり！ついに、お父さんから怒られてしまいました。あっくんも負けてはいません。家出？！おじいちゃんの家までのちいさなぼうけんのおはなしです。

劇団風の子九州は、1985年創立の福岡市早良区西新に本拠を置く、児童・青少年演劇の専門職業劇団です。『子どものいるところ、どこへでも』を合言葉に、九州沖縄各地で子どもたちと一緒に考えて表現する〝参加型〟の作品を上演してきました。これからも遊びや日常生活の中から、新しい創造と表現の世界を追求し、広げていきたいと思っています。

20（月） 第２練習室 はじまり 10:30 おわり 11:30 【音楽】

チェロの演奏にふれてみよう！

石垣博志　藤本史子

なかなか身近に聴けないチェロの演奏を間近に見て聴いてみましょう。音程が低い弦楽器ですが、ヴァイオリンなどで弾いている曲もチェロで弾くと、「あれあれ！？」単に音が低くなるだけじゃあないのです。チェロの魅力を精一杯感じてみましょう。楽しいトークつきです！

熊本大学教育学部中学校課程数学科及び音楽科を卒業。県内の中学校で数学科教諭として12年間勤める。熊本交響楽団首席チェロ奏者、九州交響楽団客演奏者、鶴五重奏団（現アンサンブルクレイン）チェロ奏者などを務める。現在は平成音楽大学講師、ラスカーラ・オペラ管弦楽団チェロ奏者及び楽団長、アンサンブルクレスチェロ奏者などを務めながら県内での演奏活動を行う。チェロを山崎崇仲氏、平戸邦子氏、八十島龍三氏、故徳永兼一郎氏の各氏に師事。

20（月） 音楽リハーサル室 はじまり 18:30 おわり 19:30 【演劇】

すばらしいせかい

不思議少年／大迫旭洋　森岡 光　磯田 渉

なつの朝。ラジオたいそう。せみのこえ。のぼるたいよう。かきごおり。なつはむねいっぱいにキラキラがふくらみます。すばらしいせかいは、きっとすぐそばにあって。それをつかまえて、おもいだすためのさくひんしゅうです。（短編作品4作品）

2009年熊本大学演劇部OBを中心に結成。劇団員数は現在３名。代表の大迫旭洋が全ての作品の作、演出を手掛ける。「笑いとせつなさと再発見」を創作のキーワードに、良質なエンターテイメントを提供する。2015年3月、短編演劇コンクール「劇王天下統一大会2015」にて優勝し、日本一になる。今、九州のみならず、全国から注目されている劇団。

20（月） 第２練習室 はじまり / おわり 13:30 14:15 ❶ / 15:30 16:20 ❷ 【人形劇】

① いいものみ～つけた あかずきんちゃん

音楽だけのセリフのない人形劇と、子どもたちと掛け合いながらの人形劇の2本立てでお楽しみください。

人形劇団ののはな（納富俊郎 納富祥子）

② コップんこシアター スーパー人形劇 ピーターパンかな？

「コップんこシアター」は紙コップを使った4コマ漫画的紙芝居。「スーパー人形劇」はスーパーのレジ袋で作る人形での人形劇。「ピーターパンかな？」は、フックが主役になって《大海賊フックの大逆襲》なんだって、そんなにうまくいくかなあ？

私たちは、夫婦で人形劇をやっています。2人とも九州で生まれ育ちました。ブークという人形劇団で活動していましたが、九州の子どもたちのために働くことができたらいいなぁと、なつかしい九州に帰ってきました。野の花は、大地や雨やお日様の恵みをもらい、花を咲かせます。そして、またその実を大地に返すのです。そんな活動でありたいと「ののはな」という劇団の名前にしました。

20（月） 第１練習室 はじまり / おわり 13:30 14:15 ❶ / 15:30 16:15 ❷ 【人形劇】

どんどこげきじょう ～ぼくのおとうと～ 他２本

人形劇団京芸／菅沼輝之　服部喜美

どんどこ楽しい人形劇の3本立てです。ちいさな弟のために、はりきりがんばるお兄ちゃんと、無邪気な弟の無敵ぶり。ふたりのデコボコなふれあいが楽しいお話「ぼくのおとうと」（原作/かどのえいこ）。併演作品は、ふかふかの土の中から野菜がどんどことびだす「やさいはおどる」とかわいいひよこちゃんのお話「まってまって」です。どんどこいくぜ、どんどこげきじょう!新作です!

1949年創立。昨年、創立65周年を迎えた日本でも有数の歴史を持つ現代人形劇の専門劇団。京都府宇治市に本拠地を置き、全国で数多くの公演を行っています。

20（月） 第３練習室 はじまり 10:30 おわり 11:30 【音楽】

松下知代プロデュース お箏（こと）ファミリーコンサート♪

松下知代・岡田裕美（ピアノ）ほか

楽しみながら、お箏（こと）の音色にふれるコンサート。今回はピアニストと共演、オリジナル曲、ジブリメドレー、夢見るジャンプ！！などみんなで歌って楽しもう！！

広島県福山市生まれ、3歳より三上澄則氏に師事。2014年久留米賢順全国箏曲コンクール第1位賢順賞受賞。現在、活動の拠点を東京から熊本に移し、様々なジャンルの音楽と新しい独自の音楽を展開するとともに劇場音楽や洋楽、ソプラノ歌手やピアニストとの共演、アレンジや作曲など幅広く活動している。熊本箏演奏者協会会員。

フェスティバル作品鑑賞にあたってお願いとおやくそく

- 座席順は子どもを優先します。フェスティバルの目的から、子どもたちが安心して鑑賞できることを最優先します。客席は最前列が小さいお子さんで、順に大きいお子さんに座ってもらいます。後列が大人の席です。子どもだけで座れないときは子ども席の左右、大人の最前列を親子席とします。
- 会場への入場は、開演時刻の15分前です。（作品や会場で時間が異なります）開演時刻を過ぎたときや、満席の場合はフリーパスを持っていても入場をお断りすることがありますので、ご了承ください。また、会場内での飲食、撮影はお断りします。
- ２番の不思議少年「すばらしいせかい」は未就学児の入場はお断りします。お子さんの対象年齢を小学1年生以上とさせていただきます。

21（火） 大会議室 まなべるじかん 10:00～16:00 【参加無料】

同時開催 **邦楽ワークショップ＆ミニライブ**

篠笛（しのぶえ）、笙（しょう）、篳篥（ひちりき）、鼓（つづみ）など普段なかなか触れる機会の少ない日本の伝統楽器を演奏してみませんか？講師によるミニライブや楽器解説もあります。夏休みの自由研究にもバッチリ！！みなさまのお越しをお待ちしております！

講師によるミニライブ　会場：和室《観覧無料》
①10：30～　②13：00～　③14：30～　（各30分）

20（月） 第３練習室 はじまり 13:30 おわり 14:30 【音楽】

パーカッション・マリンバの音楽会

木野聖子

幼稚園や小学校には必ずある打楽器、小太鼓や木琴を大きくしたマリンバなど、楽器についてのお話を交えながら、その特徴を活かした曲を演奏します。器楽合奏で大活躍する打楽器は驚くほど豊かな音色を奏でます。楽器演奏に参加したり、アンサンブルにチャレンジしたりと、一緒に楽しい時間にしましょう!

高校を卒業後、単身渡英。英国王立音楽院入学。同院学部およびアドヴァンスコースを卒業。打楽器四重奏団「PE-01」のメンバーとして国内各地で演奏活動をしている。バンブーシンフォニア・アセアンツアーに参加後、国内外の公演に多数出演。「竹遊～たけあそび～」公演やワークショップに携わっている。平成21・22年度熊本県立劇場「演奏家派遣アウトリーチ事業」登録アーティスト。演奏活動の傍ら、益城町にて打楽器・マリンバ教室を開いている。

21（火） 光庭横休憩スペース はじまり 11:30 おわり 12:20 【紙芝居】

「どんぐりおばけ」「シルエットくいず」他

紙芝居屋ぐれっち

昔懐かし街頭紙芝居。クイズと短いお話2、3作。「どんぐりおばけ」は、さとるとあかねのひいおばあちゃんたちの家に住む、どんぐりのおばけ。弱すぎるどんぐりおばけが、立派なおばけになるよう頑張りますが、果たして…。

名古屋出身、熊本在住の女紙芝居師。声優養成所を出た後、影絵・人形劇団影法師に所属し、7年間、全国旅公演に。2006年、放浪の旅中に紙芝居に出会い、以後、全国各地で口演している。

21（火） 光庭横休憩スペース はじまり 13:45 おわり 14:15 【音楽】

０才からのコンサート

アミーカ／原　雅子 渡辺智子 松村光子

1999年合志市で結成された、お母さんたちの音楽グループ。レパートリーは子ども向けのクラシック、童謡、パネルシアターなど、子ども劇場や幼稚園、保育園でのミニコンサートを行っている。

どこかで聴いたことのあるクラシック曲や、童謡、ジブリの曲などを演奏します。みなさんも一緒に歌ったり、手をたいたりしましょう。お楽しみに！！

フルート：松村光子　ピアノ：渡辺智子　ヴァイオリン：原雅子

20（月） 音楽リハーサル室 はじまり 15:30 おわり 16:30 【音楽】

ヴァイオリン＆ピアノデュオ　ORANGE コンサート ～わくわく出張編～

ORANGE ／岩男一弘 毛利真麻

毎年、様々な場所でスクールコンサートをさせて頂いております。今回は、特別出張編ということで、みなさんがよく知っている曲をたくさん織り交ぜながら、ヴァイオリンの音が出るしくみや音楽の楽しさをめいっぱいお伝えさせていただきます！

熊本県出身のヴァイオリン＆ピアノデュオ。共に熊本市立必湧館高校、大分県立芸術文化短期大学を卒業し、デュオを結成。今年で活動7年目となり、お互いに楽器講師をしながら、ラジオ、テレビ出演や県内外の学校や施設、イベントなど年間60ステージほどの公演を実施。2013年4月にオリジナルアルバムをリリース、現在、毎週火曜日（第3週を除く）に新市街近くの「アフロブルー」にてレギュラーでライブを行っている。

21（火） 第２練習室 はじまり / おわり 10:30 12:00 ❶ / 13:00 14:30 ❷

ののはなさんと人形を作ってみよう！

人形劇団ののはな

「ぱたぱたちょうちょ」（10～15分）
カラーの紙でぱたぱた動くチョウチョをつくります。

「いないいないばあ人形」（30～40分）
紙コップを使ってコップからいないいないばあする人形を作ります。小さい子はお母さんと一緒に!

「コップんこシアター」（1時間半）
紙コップを使って、4コマ漫画みたいな紙芝居を作ります。大人対象。

（材料費各100円～300円）

21（火） 音楽リハーサル室 はじまり / おわり 11:30 12:30 ❶ / 14:00 15:00 ❷ 【マジック】

不思議ってステキ！！

OH オフィス／太田ひろし

指先のテクニックを駆使したスライスハンドマジック！観客参加コーナーもある、楽しいトークマジック！ラストは、躍動感あふれるダイナミックなマジックで魅了します！

北海道札幌市出身。マジックを学ぶために上京し、ケン正木師に弟子入り。独立後は札幌に拠点を置き、全国各地のイベントやパーティで活躍中。近年は北海道の優れたパフォーマーを道外に紹介するほか、コラボレーション作品をプロデュースする活動にも取り組んでいる。日本奇術協会正会員。

20（月） 光庭横休憩スペース あそべるじかん 11:00～14:30 / 21（火） 第３練習室 あそべるじかん 10:30～14:30 【参加無料】

つくってあそぼのコーナー

はさみでチョキチョキ、テープでペタペタ、自由に工作して遊べます。公演の合間にぜひどうぞ。1日目は光庭横休憩スペース、2日目は第3練習室で、どなたでも無料でご利用できます。